



大阪YWCA

9
2021

<http://osaka.ywca.or.jp>

YWCA (Young Women's Christian Association)は、キリスト教を基盤に、世界中の女性が言語や文化の壁を越えて力を合わせ、女性の社会参画を進め、人権や健康や環境が守られる平和な世界を実現する国際NGOです。

日常の中のミソジニー

小川 たまか



【ミソジニー】

(ギリシャ語に由来)

ミソジニー (misogyny)

とは、直訳すると女性に対する「憎しみ」のことです。

日本語では「女性嫌悪」「女性蔑視」と表記されます。

ミソジニーは、様々な形で現れます。(世界YWCA用語集より)

特に決まったテーマを持たずライター業をしていた私が2015年から性暴力の取材に注力するようになったのは、ネットニュースに書かれていたある一言がきっかけだった。

「女性専用車両は必要ですか？」と20〜60代の女性にアンケートし、60代女性の7割程度が「必要」と答えた結果について、若い男性ライターが「痴漢も人を選ぶと思いませんか」と書いていた。彼は学生インターンで、ツイッターアカウントを見ると、その文章を仲間たちが「さすがw」と持てはやす様子があった。

2010年代前半にインターネットの掲示板やまとめサイトを頻繁に見ていた人なら、ある「ネタ画像」の存在を知っているだろう。女性専用車両について「安心」「必要」と語る女性たちと、「私はどこでもいいです」と答えた女性の年齢やルックスを比較するのようにならざるを得ない。前者を貶める意図を持った画像。痴漢を怖がるなんて自意識過剰のブスだけ。実際の被害なんて大したことないくせに女が騒ぐから痴漢冤罪が増える。痴漢被害に遭ったとか女性専用車両を利用したいと口にするのすら遠慮しなればいけない空気があった。

この空気を打ち破りたいという思いは現在まで変わっていない。

『ひれふせ、女たち』のなかでケイト・マンは、セクシズムを性差別主義、ミソジニーをその手段だと位置付けている。ミソジニーは、男社会の論理に抗議する女に対して

ぶつけられる激しい憎悪であり、男社会にとつて都合の良い女と都合の悪い女を分ける手段である。

1982年、雑誌『月刊ドリブ』の創刊号では「ストレスレチ漢法」特集が生まれ、その中にはこんなことが書かれていた。

「どんなタイプの女が痴漢をされるとさわぐか。これはブスに多い」

「美人はさわってもオコラない」

痴漢を受け入れる女は美しく、そうではない女は醜い。決めつける理由は、抗議する女を黙らせたいからに他ならない。彼らは声を上げる女を激しく憎んでいる。

昭和の時代よりは性暴力に對して世の中の目が厳しくなつたとはいえ、今でも至ると

ころにミソジニーは潜んでいる。

2020年1月、民放のワイドショーがこぞつて、女性専用車両を腐す内容を放送した。車両内で持っているブランド品でマウンティング合戦が始まるとか、世にもくだらない内容だった。

痴漢という性暴力を正面から肯定できなくなったら、女性専用車両を槍玉に上げる。手を変え品を変え繰り返されるさまざまな陰湿な憎悪。女性に向かつてよく浴びせられる「感情的になるな」という言葉は、本来彼らが受け取るべきものである。

小川 たまか

ライター。著書に「ほとんどない」ことにされている側から見た社会を(タバックス)。

女性の力を生かせる社会に!

「SDGs」17の目標の5番目は「ジェンダー平等を実現しよう」です。女性をエンパワーするNGO大阪YWCAが行っているジェンダー平等への取り組みを紹介します。※SDGs「国連が策定した、2030年までに達成すべき「持続可能な開発目標」

キャンパスの中から ジェンダー平等

2019年には関西学院大

学YWCA（通称・関学YWCA）が生まれました。

6月には、LGBTQ+の権利啓発を国際的に呼びかけるプライド月間に合わせ、オンラインでのキャンペーンやイベントを開催した他、女性に対する暴力撤廃国際デー（11月25日）前後にはキャンパス



をオレンジ色に染めるイベントを行う等ユニークな活動を展開中です。これらの活動を通じて、関学YWCAに関わる女子学生のエンパワーメントも目指しています。



また、7月1日には大阪府立堺東高校より、SDGsに関わる団体による出前授業の「ジェンダー平等」枠に招かれ、高校2年生の男女向けの授業を行う機会に恵まれました。若い感性に働きかけるという機会を今後も大切にしていきたいです。

リプロダクティブ・ヘルス/ライツ

目標5を構成する9個のターゲットには「性と生殖に

関する健康及び権利」が含まれています。

中高生向け性教育プログラム「Rise Up! School Visits」は、おおむね25歳くらいまでの若い女性メンバーが、大阪近辺の中高生を対象に「人権教育としての性教育」を実施します。10代に向けた性教育プログラムを行うために、メンバー自身がセクシュアリティやジェンダーについて理解を深め、健康と幸福のための安全なスキルを学んでいきます。アドバイザーとして臨床心理士と産婦人科医が加わっています。

気づき・学び・行動 〜キーワードはジェンダーと人権〜

今年度新しく始めた女性のためのリーダーシップトレーニング「大阪YWCAインターンシッププログラム」はまず、社会と自分自身にあるジェンダーのとりわねに気づき、そこから実生活の中の自分自身と他者への権利について理解を深め、その学びからどんな小さなことでも社会に対して行動を起こしていくこ

とを目指します。

オープンング公開プログラムとして6月26日に小川たまかさんの講演会「日常の中の「Rise Up!」を実施（1面掲載）。7月以降、毎月1回多彩なゲストによるレクチャーを受け、参加者同士のディスカッションで学びを深め、12月には国立女性会館主催のオンラインフォーラムに出席も計画しています。

このプログラムからどんな具体的なアクションが起こるのか？楽しみです。

* *

YWCAは100年を超える歴史の中で一貫して「あらゆる人々の人権と健康が守られる平和な社会」を目指し活動してきました。コロナによる世界的なパンデミックの下、西独のメルケル首相やニュージランドのアーダーン首相など、女性リーダーが共感力と実行力で危機を乗り越えようとしています。ジェンダー平等のその先、すべての人がそのポテンシャルを発揮できるように、私たちが歩み続けましょう。

（文責：女性エンパワメント推進チーム）



ぶどうの木 昨今思うこと

書棚から二冊の本を取り再読した。一冊目は「最後だとわかっていたら」という本で、もし明日が来ないとしたら「ごめんね!!許してね!!ありがと!!気にしないで」などを相手に伝えることをためらってはいけなさとある。それでもあはしてあげればよかった、こう言って上げればよかった。と後悔は残る。今在ることを大切にして心の思いを言葉にして伝えていきたいと思うこのごろです。二冊目は「わたしはよるこんで歳をとりたい」この本には自分の命は生きるのも死ぬのも神の御手の中にあるとあります。旧約聖書の箴言に何を守るよりも自分の心を守れ。そこに命の源がある。とあります。重ねた年は少し重いが体験した一つ一つは今の私達を支えています。今まで大切にしていたことをこれからは大事にして行きたいと思う昨今です。

（会員 山田 智子）

日本YWCAの新しいビジョン・ミッション・バリュー

2020年11月に開催された日本YWCA全国会員総会で、全国のYWCAの総意のもと日本YWCAの第33総会期(2020年11月～2024年11月)の活動推進の根幹となる主題聖句・ビジョン・ミッション・バリューを決定しました。

右ページの取り組みもこれらの方向性に沿ったものと言えるでしょう。

主題聖句 「平和を実現する人々は幸いである」マタイによる福音書5章9節

ビジョン 女性がリーダーシップを発揮し、人権・平和・環境を大切に作る社会

ミッション 若い女性をエンパワーし、共に社会変革を進めます。

バリュー

1. キリスト教基盤

全ての人は神の前に等しい価値を持つと信じ、常に弱い立場に置かれた者の側に立たれたイエス・キリストの生き方に倣って行動します。

2. 平和・環境

アジア太平洋戦争の反省から生まれた平和憲法を活かします。全ての「核」を否定し、軍事基地を含む暴力のない公正で持続可能な社会をめざします。

3. 人権

人権・国籍・宗教・性・出自・年齢などの多様性を互いに尊重し、ジェンダー平等のもとで誰もが自分らしく生きることができる社会をつくりまします。

4. セーフ スペース

会員が主体的にプログラムを推進し、すべての活動を、多世代協働によって民主的に運営します。常に誰にとっても安全安心な空間をつくり、誰もがエンパワーされる場とします。

聖書の言葉

「言葉で過ちを犯さないなら、それは自分の全身を制御できる完全な人です。」
(ヤコブの手紙3章2節)

大阪YWCA ピースフェスティバル 「ていんさぐめ花」

～沖縄の基地からみえてくるもの～
日時:2021年9月5日(日) 14:00～16:00
参加費:無料 参加方法:Zoom
申し込み:Tel06-6361-0838
mail:info@osaka.ywca.or.jp

大阪YWCA 2021年度募金のお願い

新型コロナウイルス感染パンデミックの中、度重なる緊急事態宣言に心も沈みがちになりますが、希望を胸に今できる最善の方法を模索しながら活動を続けています。大阪YWCAの活動のための募金にご協力いただければ幸いです。

郵便振替 <口座記号番号>00990-4-46234

<加入者名>公益財団法人大阪YWCA

銀行振込 三井住友銀行 梅田支店

<口座番号>普通預金41494 <口座名>公益財団法人大阪YWCA

わたしの イチオシ! 自転車の魅力



2019年にロードバイクを購入、通勤で毎日10キロ。自転車の魅力はひとりで乗っても、大勢で乗っても楽しいところです。

ひとりでのんびりと風景を楽しむのもよし、数名だとより遠くへ行けます。

向かい風や坂は苦しいけれど、皆で励まし合いながら目的地へ向かう体験は何度味わってもいい!
(職員 奥 美和子)

39年前に私達大学の同期生数人でコーラスグループを計画し、不安の中、沢山の方々が参加して下さり、この地にYWCA千里合唱団が産声をあげました。故、林達次先生はメサイアや宗教曲を熱心に教えて下さり、メサイアは2年毎に「いずみホール」等で多く公演し、チャペルでは毎年クリスマスコンサートをしたのが、突然のコロナ禍のために昨年は中止になり、今年も無理な様です。絶対に感染をしない様に、職員さんと気を付けたお蔭で一人も感染者がなくて幸いです。合唱団のチーフは勿論、メンバーも賢く、優しく、ピアニストほど

んな曲も何でも来いです。さて、我がメンバーを花に例えると、地面にすれすれに低い背丈の花がアルト。メゾは中間には前後の花に溶け合うパランスの良い花々。のびのびと風に吹かれ、美しい線を描く背の高い花がソプラノ。個々に美しく全体は良い調和で目を楽しませてくれます。魅力ある合唱団になり、又ハインドベルの美しい音色もYWCAの方々、シャロン千里の皆様楽しんで頂けるように頑張ります。

(会員) 口羽 恵子
大岡真知子



YWCA千里合唱団の歩みと今

留学生の近況報告

進学説明会



日本語学科の留学生たちは、コロナ禍であっても、次の進路を考えなければなりません。大学・大学院・専門学校へ進学する学生は、入学後、日本人学生と一緒に勉強するため、高い日本語能力が求められます。特に大学、大学院へ進学する場合には、日本語試験を事前に受けておく必要があります。日本語試験とは、大学入試センター試験のようなものです。日本語はもちろん、数学、物理、化学、生物、総合科目（社会）の中から、受験する大学に求められている科目を受験します。この試験に向けて、留学生たちは日本語でこれらの科目の勉強もします。試験時間は長時間にわたり、集中力を維持するだけでも大変な試験で、内容も日本人が受けても難しいレベルです。

7月6日（火）には、進学説明会を行いました。今回は久しぶりに卒業生にも来てもらい、進学先の選び方、受験に向けて準備すべきこと、面接試験で聞かれたことなど、後輩のために具体的なアドバイスをもらいました。また、専門学校や大学に進学後の学

校生活や奨学金、就職活動についても話を聞くことができ、つながったのではないでしょうか。留学生たちは、コロナ禍に家族と離れ、文化や習慣も違う中で大きなストレスとも闘いながら、自分の目標のために前を向き、必死に頑張っています。私たち教職員も学生全員が希望の進路にすすめるよう全力でサポートしていきたいと思えます。

（職員 藤田 実余子）

あいさつ

新代表理事
谷川いづみ

公益財団法人となった2011年から10年の長きにわたって代表理事を務めて下さった鹿野幸枝さんの後を引き継いで、今年6月から代表理事になりました谷川いづみです。

これからの世の中の変化に思いを巡らせると、ちょっとドキドキしてしまいます。不安が70%、希望が30%。いえいえ、その反対です。と自分に言い聞かせています。

時に物事は、人の思いを越えていってしまう。だとすれば、惑わされず、今やるべきことを一つ一つ心を込めてやる。弱ったときほど正しいことをなす。それらの言葉を肝に銘じていこうと思います。これからどうぞよろしく願いいたします。

【報告】▼こども部 9/5
わくわく大運動会 ▼梅田
会員部 きまぐれバザー不
定期で開催中 ▼千里委員
会 7/1よりシャロン千
里の入館制限が一部緩和
▼奨学金委員会 2021
年度前期受給者5名決定
【協議】①ピースフェスティ
バルについて ②レッツゴ
ーシートについて ③クリ
スマスバザーについて

7月運営委員会報告

ご協力ありがとうございます

21/6/1〜21/7/31 敬称略順不同

■賛助費

- 花岡千代美 森口 清子 河野 陽子
- 黒田 朋子 少徳 充子 寺中 裕子
- 野上富美子 吉井 知加 平櫛 圭甫
- 井口 和子 内坂 晃 落合 保子
- 松田 慶子 藤原 智子 山東 史子
- 中川佐知子 沢田 陽子 佐藤 朋子
- 中山ゆかり 竹本 良子 端野 昌彦
- 高木 裕子 有田 悦子 池田 洋子
- 田中 義信 田中 英子 山本 昌子
- 國里 順子 芹野 恵美 後藤ゆかり
- 小林 直子 山崎久美子 徳平 真弓
- 安原みゆき 豊島 博子 匿名1名
- 株式会社サンカラーシッピング

■寄付

日本語学科本科

宮崎 祐

奨学金

岡部 順子 平野千代子

講座部

辻川さとみ

グループパレット

村井 毅

その他

片山 隼亮 山地 由紀

■募金

43口 341,950円

訃報

会員 魚木 アサさん
6月17日逝去(89歳)

会員 山地和家子さん
7月9日逝去(88歳)

お詫びと訂正

7月号4面「ご協力ありがとうございます」でお名前間違っていました。お詫びして訂正いたします。

(誤)西田 香利 (正)西 由香利

(誤)谷佐 代子 (正)谷 佐代子



未来へ— 安心を創る

藤木工務店

大阪本店 〒541-0051 大阪市中央区備後町1-7-10
ニッセイ備後町ビル1階
TEL06-4964-8700